

平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	3. 地域子育て支援事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	6. 児童センター費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	2,713	実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	24,277
							基本施策6	地域ぐるみで子育てができるやさしいまちにします	2,829
									5,586
									5,586
							施策2	子育て情報の提供と、相談・交流の場づくりを行います	5,116
								平成27年度	5,160

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,168	
本年度当初査定額	3,302	4,954

財源内訳	国庫支出金	県支出金				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				3,168	△3,168
本年度当初査定額	1,651	1,651				0	1,652

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域の子育て家庭に対する育児支援を実施します。特に虐待防止、早期発見、子どもとの関わり方の具体的な手法の提供のためCSP講座を開催し、健全な子育ての援助を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・保護者の抱えている育児に対する不安や孤立感の解消軽減を図るため気軽に相談できる、仲間と交流できる場を提供します。 ・園児と触れ合うことで、子どもの育ちを身近に感じられる環境を作ります。 ・CSP講座(怒鳴らない子育て練習講座)を開催し、育児に悩む保護者が、健全な子育てを行えるように援助します。</p>	<p>(事業の効果) 地域の親子が気軽に集え、交流・相談できる場の提供により育児不安・孤立感が軽減され、安心して子育てができる環境をつくることができます。 ・CSP講座で健全な子育ての方法を広めることにより、安心して子育てができる環境を整備し、子育て世代の定住人口の増加を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) すべての公立保育園で実施し、各地域で子育て支援の拠点となることが望ましいが、待機児童解消を優先しており、拠点事業のための場所や人員の確保が困難なため、実施園を増やすことが難しい。</p>	<p>(前年度からの見直し点) さらに利用者の拡大や内容の充実に努め、CSP講座やトレーナー講座を実施する。</p>	<p>(見積についての特記事項) CSP講座の手法を取り入れ、入門講座2日、連続7回講座2回、トレーナー養成講座1回を実施</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
04	502	0	502
07	3,442	3,442	0
08	190	40	150
11	85	85	0
13	695	899	△204
18	40	40	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	14	02	02	02	08	00	保育緊急確保事業費補助金(臨時)	1,584	0	0	0
	15	02	02	03	05	00	安心こども基金事業費補助金	0	0	2,701	△2,701
	15	02	02	03	14	00	保育緊急確保事業費補助金(臨時)	1,584	0	0	0
差引一般財源								△3,168	4,954	△2,701	7,655